

◆寄附金の使いみち

人材育成に関する事業 (3,569,923円)

第10回 蔦文也杯選抜野球記念大会 (95,175円)

池田高校野球部元監督・故蔦文也さんの功績を顕彰する第10回蔦文也杯選抜野球記念大会が8月22日から27日まで吉野川運動公園などで行われました。市内外から16チームが参加し、阿波市土成中学校が優勝、東みよし町立三好中学校が準優勝しました。

蔦文也杯10周年記念事業 (1,000,000円)



蔦文也杯選抜野球大会が10回目の節目を迎え、記念行事として講師に桑田真澄さんをお招きし、講演会を開催しました。

演題 「夢への挑戦～そして実現へ～」

高校時代、夢を諦めそうになったこと、池田高校との対戦の思い出などが語られ、市内外から訪れた約850人は熱心に耳を傾けていました。



姉妹都市交流事業 (2,474,748円)

中学生団員12名を中心に構成された三好市姉妹都市交流親善団17名が、11月5日から11月11日までの7日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ザ・ダルズ市などを訪問しました。

ホームステイをすることで、アメリカの大自然や文化に身近に触れるとともに、多くの人々とのコミュニケーションを通じて、新たな友情が生まれる貴重な経験となりました。



その他三好市発展のために市長が必要と認める事業 (5,418,547円)

サテライトオフィス誘致事業

：ホームページ・プロモーションビデオ作成 (3,861,000円)

都市部の仕事を地方に誘致するサテライトオフィス誘致事業を更に促進するため、進出企業の紹介や開設までのフローを紹介したホームページと、サテライトオフィス誘致事業を動画で紹介するプロモーションビデオを制作しました。



三好市民文化祭実行委員会補助金 (1,271,547円)



市民の一体感の醸成と文化の向上を図り、地域の活性化に繋げることを目的とした三好市民文化祭を開催するため、実行委員会に対する補助金として活用しました。

補助金は、三好市民文化祭のパンフレット及びポスターの印刷費や児童生徒作品展の会場設営費などに活用されました。協賛事業として23事業が開催され、延べ約11,274人が参加しました。

地域婚活応援事業 (286,000円)

人口減少の要因の一つである「未婚化・晩婚化」の対策として、市内在住の未婚者等を対象に「多様な出逢いの機会の創出が期待されるイベント」を実施する団体に対し補助金を交付しました。

補助金は、イベント運営やポスター、チラシの作成費などに活用されました。今回は、そば打ちや和菓子作りといった共同作業で交流を深め、5組のカップルが誕生しました。

